2011年度　第２回中央委員会

～瀬戸高志執行委員長が離籍専従役員へ
田中直人書記次長を関西地本書記長に派遣を確認～

九月三十日（木）十四時からルビノ京都堀川に於いて、京交第二回中央委員会を開催した。冒頭、瀬戸執行委員長から「①第八十三回定期大会成功の御礼②離籍専従役員としての新たな決意③関西地本への役員派遣について④自動車部長の退任について」挨拶を述べ、報告事項並びに議案事項の審議に入った。今回の中央委員会では、電車部三支部から節電に協力していただいたお客様に対するエンパワメント活動の報告があり、全体の拍手で労をねぎらった。また、瀬戸執行委員長が九月末をもって交通局を退職し、京交のさらなる発展のため組合運動に専念することが発表されるとともに田中書記次長を上部組織である関西地本書記長に派遣することも確認し中央委員会はより一層強固な団結を誓い合いエールを送った。さらに、三木元自動車部長が一身上の都合により組合役員を退任することが報告され、在任期間中の功績を称え全体の拍手で了承した。

挨拶に立つ
瀬戸高志執行委員長

退任の挨拶を述べる
三木元自動車部長

関西地本書記長の任に当たる
田中書記次長

エンパワメント活動報告
東西線乗務支部

エンパワメント活動報告
烏丸線乗務支部

エンパワメント活動報告
駅務支部

最後に、瀬戸執行委員長が「執行部は人員減となりますが、活動を衰退させることなく頑張ってまいります。さらなるご協力をお願いします。」と決意を述べ、中央委員会を締め括った。

ろうきん京交担当
㊧神橋氏から㊨南垣内氏へ

・・・追　記・・・

ろうきんの京交担当者が神橋氏から南垣内（みなみがいと）氏に替わります。各職場へ訪問した際は気軽に声を掛けてください。

各種委員会レジメ

2011.9.13
壬生操車場会議室

第３回 執行委員会

報　告　事　項

1．都市交関係
　(1)「安全・安心・信頼の公営交通確立キャンペーン」について（別紙）
　(2) 人事院勧告を巡る状況について（別紙）
　(3) 函館市並びに札幌市交通事業を取り巻く状況について（別紙）
2．対局関係
　(1) ブライトンホテルとのレストランラリーについて（別紙）
　(2) 北山駅における市立芸術大学生の作品展示について（別紙）
　(3) 近畿運輸局による関西バスダイヤ検索サイトについて（別紙）
　(4) 平成23年度京都市交通局嘱託職員採用試験要綱について（別紙）
3．その他
　(1) 2011京都勤労者健康づくりフェアについて（別紙）
　(2) 多文化共生推進センターの開設に向けた活動への協力について（別紙）

議　案　事　項

1．第83回定期大会に係る大会宣言について（別紙）
2．その他

2011.9.29
壬生操車場会議室

第４回 執行委員会

報　告　事　項

1．10月日程について（別紙）
2．連合関係
　(1) 連合京都第12期役員選挙について（別紙）
　(2) 市民アンケート調査について（別紙）
3．都市交関係
　(1) 2011年度公務・公共部門労働者の生活実態調査について（別紙）
　(2) 人事院勧告を巡る状況について（別紙）
　(3) 関西地方本部役員改選に伴う役員の選出について（口頭）
4．対局関係
　(1) コトチカ四条による１周年記念イベントについて（別紙）
　(2) 燃え燃えプロジェクトについて（別紙）
　(3) お客様獲得戦略会議について（別紙）
5．その他
　(1) 烏丸線乗務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(2) 東西線乗務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(3) 駅務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(4) 2011年度下期スケジュールについて（別紙）
　(5) 特別委員会の設置及び報告について（別紙）

議　案　事　項

1．離籍専従役員給与細則の一部改正について（別紙）
2．離籍専従役員処遇規則の一部改正について（別紙）
3．離籍専従役員給与規則の読み替えについて（別紙）
4．2011 年度予算の更正について（別紙）
5．西賀茂支部エンパワメントプランについて（別紙）
6．亀岡市長選挙に係る推薦候補者の決定について（別紙）
7．その他

2011.9.30
ルビノ京都堀川

第２回 中央委員会

執行委員長あいさつ

報　告　事　項

1．10月日程について（別紙）
2．連合関係
　(1) 連合京都第12期役員選挙について（別紙）
　(2) 市民アンケート調査について（別紙）
3．都市交関係
　(1) 2011年度公務・公共部門労働者の生活実態調査について（別紙）
　(2) 人事院勧告を巡る状況について（別紙）
　(3) 関西地方本部役員改選に伴う役員の選出について（別紙）
4．対局関係
　(1) コトチカ四条による１周年記念イベントについて（別紙）
　(2) 燃え燃えプロジェクトについて（別紙）
　(3) お客様獲得戦略会議について（別紙）
5．その他
　(1) 烏丸線乗務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(2) 東西線乗務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(3) 駅務支部エンパワメントプラン活動報告（別紙）
　(4) 2011年度下期スケジュールについて（別紙）
　(5) 特別委員会の設置及び報告について（別紙）

議　案　事　項

1．離籍専従役員給与細則の一部改正について（別紙）
2．離籍専従役員処遇規則の一部改正について（別紙）
3．離籍専従役員給与規則の読み替えについて（別紙）
4．2011 年度予算の更正について（別紙）
5．その他

京都交通労働組合
電話(075)841－0948
発行者　瀬戸高志
編集者　佐田　悟

・・一　面・・
・2011年度
　第２回中央委員会
・各種委員会レジメ
・今月の言葉
・Fromみぶ
・・二　面・・
・第25回電車部定期大会
・～連合～「ディーセントワーク世界大会行動デー2011」IN 四条河原町
・都夢ちゃんのひとり言
・・三　面・・
・都市交　関西地本
　第46回定期大会
・青年女性委員会
　エンパワメント活動
・おまけ
・教宣部員のつぶやき
・・四　面・・
・竹とんぼ
・クロスワードパズル＆ナンプレ

今月の言葉

君子は和して同ぜず、小人は同じて和せず

「和」とは、自分の主体性を堅持しながら他と協調すること。「同」とは付和雷同である。したがって、このことばの意味は、「君子は協調性に富むが、無原則な妥協は排斥する。小人は逆である。やたらと妥協はするけれども、真の協調性には欠けている」となる。

日本の社会では、昔から「和」が強調されてきた。現代でも、しきりに組織の「和」が強調されている。だが、孔子のこのことばに照らしてみると、われわれの理解している「和」には問題がないではない。なぜなら、「和」が強調されるあまり、個人が組織のなかに埋没する傾向が強いからである。孔子に言わせると、それは、「和」というよりも「同」に近い。

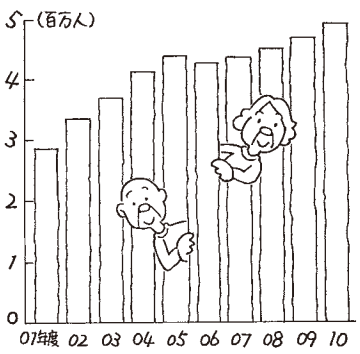
「和」が強調されるのは、それ自体、結構なことである。だが、その前提として、一人ひとりの主体性がしっかりと確立されていなければならない。それがあって、はじめてほんものの「和」が生まれてくるのである。

From みぶ

介護保険、利用者が過去最多
費用が膨張、負担も増か

二〇一〇年度の介護保険サービスの利用者は四九二万八二〇〇人となり、三年連続で過去最多を更新した。またこの十年間では約二〇五万人増えて一・七倍になったと、厚生労働省が公表した。利用者増加は、高齢化による自然増が要因で、この傾向は止まりそうもない。当然、それに伴って介護費用も膨張し続けているという。今後、利用者の負担を増やさなければならないという議論が出てきそうだ。

介護保険サービス利用者数の推移



2011年8月5日朝日新聞

第二十五回　電車部　定期大会

二〇一一年十月一日(土)十時四十五分から京都テルサに於いて第二十五回電車部定期大会を開催しました。冒頭、初田支部長（駅務）が「公営交通の重要性を一人一人が再認識して、ますます発展していきたい。」と開会の挨拶に立ち、続いて、伴野部長(烏丸乗務)が「厳しい時代ですが、『安全・安心・快適』の基本姿勢を忘れる事なく、事業を存続させていきたい。引き続き、皆様のご理解・ご協力よろしくお願いします。」と述べ大会の幕開けとなりました。次に、黒川代議員(電整)を議長に選出し、来賓として瀬戸執行委員長・佐田副執行委員長・大西青年女性委員長が紹介されました。代表して、瀬戸執行委員長から「九月で交通局を退職しました。これからは、離籍専従役員として組合活動一本で頑張ります。接客・接遇の向上と事故防止のため、一致団結して『ええ仕事』をしていこう。」と激励の言葉を頂き、一般経過報告に入りました。二〇一〇年度の一般経過報告、会計決算報告及び会計監査報告の後、本部一括会計についての経過報告も執行部側から説明があり、それぞれ承認しました。続いて、辻井副部長（駅務）の第一号議案の提案（二〇一一年度活動方針）に続き、第二号議案（電車部会計の取扱いについて）・第三号議案（二〇一一年度上半期予算）・第四号議案（電車部内規の一部改正）・第五号議案（電車部経理規程の一部改正）・第六号議案（電車部救援規程の廃止）・第七号議案（電車部特別積立準備金会計取扱規程の廃止）まで全案件について拍手で確認しました。

大会宣言（案）については、堂下支部書記長（東西線乗務）が読み上げた後、最後に、伴野部長の力強い「団結がんばろう」で大会を締めくくりました。（大会詳細については、電車部発行のニュースをご覧ください。）

主催者代表挨拶
伴野敏之電車部長

司会を務めた
初田悦雄駅務支部長

定期大会に臨む代議員

来賓挨拶
瀬戸高志執行委員長

活動方針を提案する
辻井啓典電車副部長

議長
黒川陽平代議員

・・・団結ガンバロウ・・・

大　会　宣　言

私たち電車部は、ここ京都テルサに於いて第25回定期大会を開催し、過去１年間の活動を総括するとともに、私たちの職場を守るための向こう１年間の運動方針を決定した。

日本は今、東日本大震災・福島原子力発電所事故の発生により社会・経済・国民生活の停滞を余儀なくされている。この国難を乗り越えるためには、日本国民全員の力と知恵の結集が求められている。私たち労働者及び労働組合も日本経済を立て直すために、被災地への支援を継続しながら自らの使命を果たしていかなければならない。

社会の再生のために今ほど政治の役割が求められている時はない。民主党が政権与党となり早２年が過ぎた。国民が安心して生活し、働くためには１日も早い復旧・復興が必要であり、政治の停滞は許されない。民主党には新体制のもと国民生活最優先の政治･施策を確実に実行することを強く望む。そのためには公務・公共サービスに携わる私たちも積極的に役割を担っていくことが求められる。

公営交通を取り巻く環境はますます厳しさを増しており、多くの自治体で深刻な財政状況のもと、事業の縮小・廃止が続いている。しかしながら住民の足としての地域交通は国民の「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する重要な公共サービスであり、市場原理に委ねるだけではその役割を果たすことはできない。公営交通の存在意義はここにあり、住民生活に欠かせない行政サービスとしてその必要性が今後高まることは間違いない。財政健全化団体に指定されている私たちの職場は、経営健全化計画を策定し事業存続に向けて邁進しているところである。計画を達成するためには「集中と選択」を着実に実行し前進あるのみである。地下鉄を公営で守り通し、私たちの職場と市民の足を何が何でも守らなければならない。私たちは京都の発展のために未来永劫走り続けることが使命であると確信している。

「創造と挑戦」の志を抱き、社会情勢の変化に柔軟に対応し、「やるべきこと・できること」を全てやり尽くす覚悟である。激動の波を乗り越え、未来ある「京交電車部」の創造を目指して、一致団結し全力を尽くすことをここに宣言する。

2011年10月１日

京都交通労働組合
電車部第25回定期大会

～連　合～「ディーセントワーク世界行動デー二〇一一」IN 四条河原町

国際労働組合総連合（ＩＴＣＵ）は、公正で持続可能な新しいグローバル化を実現するため、本年の世界行動日を十月七日に設定し、「ディーセントワーク（働き甲斐のある人間らしい仕事）」の実現をテーマとすることを確認しました。そこで連合京都では、国民の誰もが希望を持ち安心して暮らせる社会を構築するには、新たな雇用創出とワークルールの確立などにより「ディーセントワーク」を実現することが何よりも重要であるとの視点に立ち、「希望と安心の社会づくりキャンペーン」の一環として、四条河原町において街頭行動を実施しました。

ディーセント・ワークとは？

二十一世紀を目前にした一九九九年、ＩＬＯ(国際労働機関）総会において、新しく就任したファン・ソマビア事務局長が、二十一世紀のＩＬＯの理念・活動目標として提起したのが「ディーセント・ワーク（decent work）」だ。日本語では「働きがいのある人間らしい仕事」という訳が正式に使用されているが、具体的には「権利が保護され、十分な収入を生み、適切な社会保護（疾病、出産、業務災害、失業、障がい、高齢等による経済的困窮から救うための公的措置）、社会対話（政労使・労使間の交渉・協議）が確保された生産的な仕事」を言う。ＩＬＯの提唱から十二年を経た現在、日本はどれだけディーセント・ワークに近づくことができているのだろうか？

日本での位置づけ

厚生労働省は、ＩＬＯの使命達成のための今日的な主目標である「ディーセント・ワークの実現」を受け、「ディーセント・ワーク」を以下のように整理している。「ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）とは、人々が働きながら生活している間に抱く願望、すなわち、①働く機会があり、持続可能な生計に足る収入が得られること②労働三権などの働く上での権利が確保され、職場で発言が行いやすく、それが認められること③家庭生活と職業生活が両立でき、安全な職場環境や雇用保険、医療・年金制度などのセーフティネットが確保され、自己の鍛錬もできること④公正な扱い、男女平等な扱いを受けること、といった願望が集大成されたものである」。さらに、ディーセント・ワークの実現のためには、①ＩＬＯで制定された労働に関する国際的な基準（条約など）の適用状況②雇用と収入の確保の状況③社会的保護や社会保障の適用状況④政労使三者を含む関係者による対話促進の状況、の四つの状況に照らし、各国が国内事情に応じた達成可能な目標を立てることが重要、としている。しかし、日本で真のディーセント・ワークを実現するには、山積している多くの労働課題を解決しなければならない。

連合の目標と活動

連合は、日本でのディーセント・ワークの実現のためには、最低賃金の大幅引き上げ、改正労働者派遣法の成立、有期労働契約の法制化、公契約基本法・条例の制定、ワーク・ライフ・バランスの実現、若者･女性・高齢者・障がい者のための雇用対策、労働安全衛生対策の強化など、多くの課題の達成が必要であると認識し、取り組みを行っている。連合が加盟する国際組織であるＩＴＵＣ（国際労働組合総連合）※では、毎年十月七日を「ディーセント・ワーク世界行動デー」と位置づけ、「公正なグローバル化を通じた持続可能な社会」をめざして、世界一斉行動の実施を呼びかけている。連合では、九月二十九日に集会と街頭アピール行動で構成する「ディーセント・ワーク世界行動デーｉｎＴＯＫＹＯ」を実施するとともに、九月二十九日から十月十六日を行動期間と設定し、全国の地方連合会でもディーセント・ワークの実現をめざした取り組みを行う。

労働組合の役割

すべての働く人々にディーセント・ワークを実現するためには、労働条件などについて会社と対等に話し合うことができる労働組合がその役割を発揮することが望まれる。非正規で働く人も同じ「働く仲間」として労働組合への加入を促進する「仲間づくり」の活動をそれぞれの働く現場で実践するなど、一人一人がディーセント・ワーク実現にむけた運動の担い手として取り組んでほしい。

※国際労働組合総連合
(The International Trade Union Confederation:ITUC)
二〇〇六年十一月に国際労働組合組織である国際自由労連（ＩＣＦＴＵ）、国際労連（ＷＣＬ）などの組織と共に結成された国際組織。世界一五一の国と地域の三〇五組織を通じて、約一億七六〇〇万人の労働者が加盟（二〇一一年二月現在）する、実質的に国際労働運動を代表する唯一の組織である。

佐田副執行委員長と中谷書記長が街頭行動に参加

都夢ちゃんのひとり言

ＪＡＸＡ、衛星データで台風の被害を解析

宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）は九月五日、台湾の国家実験研究院から提供された観測衛星「フォルモサット・ツー」（ＦＯＲＭＯＳＡＴ-2）による台風十二号豪雨災害の観測結果を公表した。台風十二号は、九月二日から四日にかけて四国、近畿、中国、東海地方を中心に広範囲で記録的な大雨をもたらし、土砂崩れや堤防決壊、家屋浸水など甚大な被害を与えた。ＪＡＸＡでフォルモサット・ツーのデータを解析して画像を合成し、昨年十月に撮影した画像と比較すると、明らかに増水した地域が浮き彫りにされたほか、土砂を含んだ河川の水が海に流れ込んでいることも判明した。今回ＪＡＸＡでは、アジア太平洋地域の災害関連情報を共有する国際協力プロジェクトである「センチネルアジア」を通じて、台湾より衛星画像を提供された。今後も国際災害チャーターと連携しつつ被害地域の観測、データ解析を継続する予定。

都市交　関西地本第四十六回定期大会
～二〇一一年度活動方針が確立される～

二〇一一年十月三日（月）、関西地本第四十六回定期大会が役員・代議員五十四名が参加するなか石川県小松市に於いて開催された。奥野（名古屋）地本副執行委員長の開会宣言で幕を開けた大会は、冒頭、関西地本を代表して中村（大阪）地本委員長から、「高齢化社会の進む中、我々に期待されるところは大きい。」と述べるとともに、大阪市長選挙について触れ、関西地本一丸となって闘いを進めていくことを確認し議長団の選出に入った。議長団には西橋（大阪）・當野（伊丹）代議員を選出。続いて来賓紹介を行い、都市交本部を代表して吉田書記長、各地本代表者、左近顧問から挨拶を受け議事に入った。報告事項は山本（尼崎）地本書記長、議案事項は山口（伊丹）地本副執行委員長からそれぞれ提案され、全議案について満場一致で承認された。また本年は、役員改選年であることから別記の通り新体制が確立され、主要任務を遂行する書記長に田中（京都）書記次長が選出された。次に、その他案件として、事業は存続するものの、小松島労組から急遽組合解散が報告され、突然の報告に耳を疑った。年度末で事業廃止が決定している明石とともに、関西地本から二単組が去ることとなり、今後、中小都市存続のために地本機能強化が急務となることは間違いない。最後に、中村（大阪）地本委員長の発声のもと「団結ガンバロウ」で大会を成功裡に締め括った。

中村（大阪）地本執行委員長

来賓挨拶を述べる都市交本部 吉田書記長

活動報告を提案する山本（尼崎）前書記長

地本書記長就任の挨拶をする田中書記次長

活動方針を提案する山口（伊丹）副執行委員長

会計報告をする中谷会計

～大会に臨む京交代議員～

～～団結ガンバロウ～～

関西地本役員　2011年度～2012年度

地本役職名	氏名	単組名	単組での役職名
執行委員長	中村　義男	大阪	執行委員長
副執行委員長	奥野　則男	名古屋	執行委員長
同	瀬戸　高志	京都	執行委員長
同	五百旗頭英裕	神戸	執行委員長
同	山口　修一	伊丹	執行委員長
書記長	田中　直人	京都	書記次長
会計	加地　幸夫	神戸	書記長
執行委員	中山　久雄	大阪	副委員長
同	伊藤　裕彰	名古屋	書記長
同	中谷　文明	京都	書記長
同	今道　敦	高槻	執行委員長
同	吉田　正勝	明石	執行委員長
同	髙寺　俊也	尼崎	執行委員長
同	柊　保博	徳島	執行委員長
会計監査	松岡　慎二	名古屋	書記次長
同	安藤　鉄夫	高槻	書記長

おまけ・・旬の天然ハマチ・・

今回は天然のハマチを紹介します。ハマチは出世魚の代表で、大阪ではツバス→ハマチ→メジロ→ブリと大きさによって呼び分けます。一キロまでのものをツバス、二キロ前後をハマチ、三～四キロをメジロ、五キロ以上になるとブリと呼びます。ブリは冬の魚の代表ですが、ハマチは夏から秋にかけて旨み、脂が程よく乗っておいしくなります。ツバスはこの春に生まれたものがしっかり餌をとって成長し九月上旬から出始めます。ハマチは各地で水揚げされ、とくに日本海各地の定置網で水揚されます。スーパーでもお造り用に切ったものやサクにさばいたものが並んでいます。しかし、お造りで食べるときにはやはり家でさばくのが一番です。お腹を取ったり三枚におろしたりすることはほとんどできませんが、サクから切る作業は家庭で行ってほしいものです。できれば皮を引いて（取り除いて）お造りに切り分けるところまでは家で行う方が良いのです。ハマチは血合い肉の変色が早いからです。色が変わる原因は空気に触れるから。皮にくっついている間は変色しにくく血合い肉は赤い色をしていますから鮮度感が喜ばれます。昔の魚屋さんは注文してからさばいてくれましたが、こうした店は百貨店の一部になってしまいました。先日、朝早く大阪東部中央卸売市場（東住吉区）に行ったのですが、数軒の移動販売の魚屋さんが魚を仕入れて仕込みをしていました。昔は店舗を構えて魚屋を行っていたのですが、量販店の増加に伴い顧客を奪われ、この業態に変更したということです。本当に魚の味の分かる顧客はその味が忘れられないということで移動販売に変更して届けているということです。ハマチひとつとっても大きさによっておいしい時期は異なります。何でも一カ所で買えて便利になりましたが、本当の味は忘れられているのです。こうした移動販売の人々によって旬の味覚が細々とでも伝えられることを願っています。

青年女性委員会エンパワメント活動
学生への定期券案内 in 西院

二〇一一年九月二十六日（月）大学の休み明けをターゲットに、定期券の切り替え時期に合わせたお得な乗車券の案内活動に取り組みました。西院（西大路四条）からは、立命館大学や佛教大学など市バスをご利用される学生が多く、臨時バスが出るほど混雑します。そこで今回、駅からバス停までの歩道やバス停で待っているお客様（学生）に「学生に向けた定期券の案内パンフレット」を配布いたしました。毎回観光地で配布している路線図と違い、学生以外のお客様のニーズには応えられない案内にもなりましたが、一つの目標を定めて活動できたことは良かったと思います。青年女性委員会は、引き続き行動力を生かして、一人でも多く乗車していただけるよう多種多様な活動に取り組んでいきます。

丁寧な案内活動に努めました

たくさんのお客様に配布しました

教宣部員のつぶやき

今回は、私の所属する愛すべき梅津車庫についてレポートします。現職の運転士さん一二九名を対象に「梅津について」のアンケートに答えて頂きました。

まず始めに、梅津が担当している系統で好きな系統は？の回答では、第一位が三号系統。第二位は三十二号系統。第三位は二十七号系統でした。皆さん梅津の看板の三号系統がお好きなようです。続いて、乗りやすい車両は？の質問に、第一位は平成十八年式のいすゞ社製、第二位は平成十九年式の三菱社製、第三位は平成十九年式の日野社製でした。ブレーキの利きがスムーズでショック反動の少ない、新しい車両が人気のようです。次に、好きな勤務時間は？の質問には、圧倒的に午前出勤勤務でした。皆さん朝は強いようです。続いて、走り易い通りは？の回答は、第一位は五条通り、第二位に今出川通り。第三位は岡崎通りでした。やはり皆さん路上駐車の少ない通りがお好きなようです。次は、好きなバス停は？　第一位は京都駅、第二位は同票で四条河原町、松尾橋、京都外大前でした。以外にお客さんの多いバス停が人気でした。他に乗務をしていて面白いエピソードをお聞きしたところ、「足腰の悪いご老人のお客様に限って杖を良く忘れられる。」「桜の満開時期に疎水の近くを走行していたら、あまりの絶景にお客様から歓声が上がった。」「ラッピングバスにはどうしたら乗れるのかと三回も聞かれた。」「外国人のお客様が座席に挟まって立てなくなってしまった。」等が寄せられました。ちなみに現職の運転士さん一二九名の平均年齢は四十三歳でした。皆さんいろいろ感じられながら乗務し、営業所に愛着を持たれ仕事をされていると思いました。以上、梅津についてでした。

梅田　涼

我が、梅津営業所の立体駐車場

竹とんぼ

第９号
発　行　高速鉄道部車両工場
竹田検車区・修車区
責任者　山田哲也
編　集　黒川隆平　山田大介
尾方利治
顧　問　湯浅敏雄
Adviser　井上一夫　石田房一
〒612-8429
京都市伏見区竹田西段ノ川原町18番地
電話075-642-4332
発刊趣旨／職場相互の親睦と資質の向上、コミュニティの向上を保ちつつ、職場の発展を期する。

気吹き作業
＠車両工場　竹田検車区

今回は「月検査の気吹き作業」について書いてみようと思います。気吹き作業とは、台車・機器類の粉塵をエアー（圧縮空気）の圧力で飛ばす作業です。

まず月検査作業を行なう前に、検車線に車両を入庫させます。入庫してきた車両は、台車・モーター・空冷装置などに粉塵がたまっています。これらの粉塵を定期的に飛ばし、機器類の機能が損なわれないよう維持しています。粉塵はエアガン・集塵装置・衝立などの道具を使って飛ばします。

写真①
衝立を設置して、気吹き準備中

車両の粉塵は細かく、エアーで飛ばすと辺りに拡散してしまいます。そこで写真①のように衝立を並べて台車・機器類を囲み、集塵装置へ粉塵が流れるようにします。衝立には黒いゴムで隙間が設けてあります。そこに「エアガン」と呼ばれる道具を差し込みます。エアガンの先からはエアーがでます。

台車の気吹きですが、エアバネ・ブレーキ・車軸などの摺動部を重点的に気吹きします。モーターは、写真②のように、客室から気吹きを行なっています。モーターからは毎回、かなりたくさんの粉塵が出ます。

気吹き作業というのは、わかりやすく言えば機器類の掃除です。お客様が普段見る部分の掃除が洗車作業ならば、機器類・台車回りの掃除は気吹き作業というわけです。もし踏切とかで電車の下部を見る機会がありましたら、どれだけ機器類・台車まわりが汚れているか観察してみてください。気吹き作業の必要性が伝わりやすいのではないかと思います。

写真②
エアガンにてモーター気吹き作業中

竹とんぼ川柳「TAKE575」募集

竹とんぼNEWSは次号、地下鉄開業30周年である今年、節目の第10号を迎えます。そして、都市交機関紙において、努力賞をいただきました。日頃の感謝として、読者のみなさんに地下鉄烏丸線に関連した川柳を募集します。編集部で厳正に赤とんぼ賞・青とんぼ賞を選出、記念号にて発表、ささやかではありますが、都市交よりいただいた賞品を2名の詠み人に進呈します。

リズムよく自由に世界一短い17音の詩を詠んで下さい。

応募は、竹とんぼ読者であれば誰でも何通でもOKです。①川柳②勤務先③名前④内線番号（連絡の取れる電話番号）⑤感想を記入のうえ、交通局車両工場竹田検車区　竹とんぼ編集部までお願いします。メールでも受付ます。締切は10月31日（月）まで

※募集で知り得た情報は竹とんぼニュースでのみ使用し、使用後は編集部が適切に処理します。

竹とんぼ川柳メールアドレス
taketonbo575@gmail.com

コラム　竹田検車区長になって

交通局で一番広い敷地の職場に配属になって5箇月になります。この期間で私なりに理解したことの一部を書きたいと思います。

検車区は「安全」「安心」を一番に交通局職員が車両の保守点検を続けている職場です。地下鉄車両を運転し広い竹田車両基地内を移動し、月検査・列車検査では車両の隅々までチェックし、車両故障の迅速な対応、フォークリフトで機器類を運搬するなど動きや活気のある職場です。

現場の作業を支えるのは、作業服を着用し、安全靴を履き、ヘルメットを被り、ヘッドライトを装着した職員が殆どの作業をこなしているので個人に高い技術レベルが要求されます。また、役割分担する作業が多いので、班長の統率のもとチームワークも必要です。幾つかの作業を拝見して、妥協を許さない皆さんの姿勢（モチベーションの高さ）やここまで出来るのか（技術レベルの高さ）ということを認識しました。

今後ともモチベーションの維持、技術レベルの向上をお願いしたいと思います。

竹田検車区長　井上一夫

移動された方々へのインタビュー

電気課・電力係　池田茂生（前検車区長）

新しい職場と業務の紹介をお願いします。

電力係では、地下鉄の変電所・電気室・駅の照明・自火報・昇降機、トンネル内の電車線路の保守管理、自動車営業所電気設備の保守管理、駅ナカ電気工事の設計・施工管理と多くの範囲の業務を係内で協力して日々行っています。ちょうど、本局勤務10年、現場勤務10年となり、今年21年目から新たな気持ちで仕事していきたいと思っています。

竹田での思い出を一つお願いします。

あまり良い出来事ではないのですが、車両に落書きをされた時のことです。シンナーを使って落書きを消す作業を行ったのですが、私は車両整備を実際に行ったことがなかったので、皆と一緒に作業をして、検車区の一員になれたのかなと思いました。今でも作業服のシミを見ると思い出します。

竹田について、五七五でポケてください（笑）

「これからも
人間大事
竹とんぼ」

ポケれませんでした。すみません。

高速車両課　藤田明（前検車区係員）

新しい職場と業務の紹介をお願いします。

車両課は、会議や現場等に人が抜けるたびにガラガラになる、少人数の職場です。

私の業務は、主に車両機器の更新です。竹田にかなり頻繁におじゃましてます。

竹田での思い出を一つお願いします。

竹田検車には、昔から車両故障に遭遇しやすい人がいるといわれてますが、

○○主任がトップレベルだと実感しました。○○主任との元旦の泊まり勤務早朝のことです。車庫出庫の始発から3連続で車両故障が発生したのです。

車両点検整備を普段念入りに行ってますので、車両故障がこんなに集中することはありえません。○○主任はもってます！

もちろん、故障は主任が率先して対応し、遅延なしでした。忘れられない年越しとなりました。

竹田について、五七五でおねがいします。

「夏仕事
汗が止まらず
サウナかな」

電気課・姉小路電力区　塚本昂（前検車区係員）

元、竹とんぼ
編集委員です

新しい職場と業務の紹介をお願いします。

新しい職場は、電気課姉小路電気区です。業務は主に、駅の電気設備関係、線路側の信号設備関係など電気系を幅広く保守・管理をしています。実質的には、作業の立会い・管理・監督や、故障の一時対応などを行っています。

また、改修や更新、機器点検となると昼間はできない物も多いので、営業終了後に夜間作業なども行っています。

竹田での思い出を一つお願いします。

思い出を一つと言うよりも、一項目みたいになってしまいますが『あつい』というのが、やはり一番の思い出でしょうか……

当たり前ですが、夏は暑い。竹田では、作業服の色が変わるほどの、汗をかきながら作業を行ったこと、小さな事から大きな事まで何事にも熱く取り組む姿勢、そして人と人との付き合いが厚いというのが、心にも頭にも一番残っている思い出です。

五七五でポケてください。

「竹とんぼ
無茶ぶりすぎて
ポケれない」

共に汗した仲間たち、新しい職場でもお元気で！

マニア情報　電源の周波数について

最近の電力不足問題で話題の電源の周波数ですが、西日本は60Hz、東日本は50Hzと異なります。これは、日本で配電事業が始まった頃、大阪ではアメリカ製の、東京ではドイツ製の発電機を導入したことに起源があります。

この周波数問題、直流区間を走る電車では気にすることはありませんが、交流区間を走る電車ではこれはたいへん困ったことになります。そう、車両の特性が変わるのです。ではどうするかというと、①地上側で周波数をそろえて電車に送る。②車両側で50／60Hz両用にする。③あきらめてディーゼルカーに改造する。となります。④その他という選択肢もあるかと思いますが、当方の知識不足と本題からはずれるので③とともに除外します。

①の例は東海道新幹線で、25kV－60Hz対応に統一されております。このため1964年の東京～新大阪間開業時には富士川以東の区間に3箇所の周波数変換所が建設されました。ちなみに、東北・上越新幹線用車両は同じ25kVでも50Hz対応です。在来線でもJR東日本は20kV－50Hzですし、JR九州は20kV－60Hzです。

②の例ですが、これはE2北陸新幹線用車両がこれに当たり、25kV－50／60Hz対応となっております。

醍醐修車区長　赤松義雄

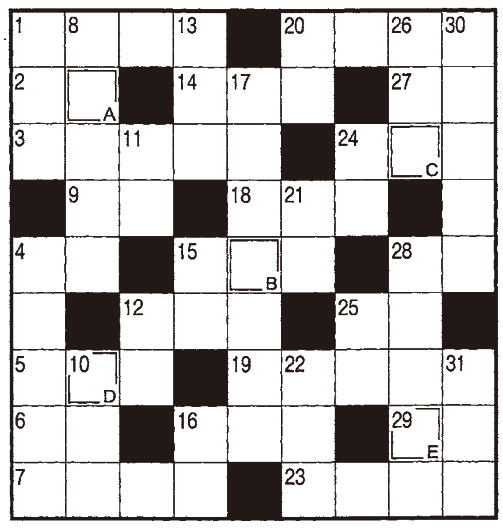
脳を鍛える　クロスワードパズル＆ナンプレ

「クロスワードパズル」のコーナーです。ちょっと一息！頭の体操してみませんか？Aから Eまでの五文字を順に並べて一つの言葉にしてください。また、今回はナンプレにも挑戦してください。正解者の中から抽選で三人の方に「全国百貨店共通商品券」千円分をプレゼントします。どしどし応募してください。

このクロスワードが解けた方は、支部名、コード番号、名前、機関紙に対するご意見ご要望等を記入の上、京交本部教宣部機関紙編集チームまでお送りください。

締め切りは十月三十一日（月）必着です。なお当選者の発表は次号以降の機関紙「京交」で！

頑張って挑戦しよう！



〈ヨコのカギ〉

1　ペルシャ湾に突き出た半島を国土とする産油国
2　「ささがに」とも呼ばれる節足動物
3　衆院・参院では、すべての議員で構成される
4　――に違う結果となった
5　カワセミのこと。古代から装飾品とされる玉もこの名で呼ばれる
6　ものの――にも入らない
7　――煮は、和布と筍とで作られる
9　――でも動かぬ強情者
12　――娘は、評判の美しい娘のこと。六歌仙の一人にちなんだ呼び名
14　イスラム教の礼拝堂。ミナレットという塔を備えていたりする
15　「水母」や「海月」などと書く腔腸動物
16　ポケット――　――ロンダリング
18　紺屋のは白い？
19　高温によってガラス質となり、陶磁器に光沢を与える
20　有力者が三人の――体制
21　濁り酒のこと
22　「大猩々」とも呼ばれる類人猿
24　壊れないこと。金剛――
25　十干の二番目
26　ごはん。――ごと　――借り
28　佐賀県の市。国道や高速道路、鉄道路線が集まる交通の要衝
29

〈タテのカギ〉

1　人員の――に追われる
4　札幌に次ぐ道内第二の都市。この市にある動物園は、月間入園者数で上野動物園を抜き日本一になったことがある
8　七福神にいる毘沙門天の、四天王としての呼び方
10　三関のひとつ
11　船をこぐ人
12　――に上下の隔てなし
13　北海道北西部の市。振興局名にもなっている
15　疲労困憊したとき、目の下に出ることもある
16　気合――　――戦
17　第二次大戦中、ユダヤ人難民にビザを発給し、戦後にイスラエル政府から叙勲を受けた外交官
20　損の反対
21　――法師　――絵　人――
22　キー――　――パス――
24　――塩　黒――　――油
25　――食う無分別、――食わぬ無分別
26　隠遁した人が住まうような粗末な家
28　音楽の大家や巨匠のこと
30　坂本龍馬像があることで知られる、高知市の月の名所
31　――マネージメント　――ヘッジ

＝ナンプレ＝

5				2			7	
			9	4		2		6
							1	
	8							
4	1						5	9
							6	
	2							
6		9		8	4			
	7			3				4

クロスワードパズル京交606号解答

■答えは「ジセダイ」

ギ	ユ	ウ	ラ	ク	■	ス	オ	ウ
ム	ニ	■	ム	ロ	ア	ジ	■	グ
■	セ	ミ	■	タ	ル	■	ゲ	イ
ジ	フ	ブ	キ	■	デ	ミ	タ	ス
ヨ	■	デ	イ	ケ	ン	ズ	■	バ
ハ	ツ	ラ	ツ	■	テ	ガ	カ	リ
キ	エ	■	ポ	ジ	■	シ	ダ	■
ユ	■	イ	ン	ゾ	ク	■	ヤ	ナ
ウ	ラ	ガ	■	ウ	シ	ノ	シ	タ

当選者氏名（敬称略）
全国百貨店共通商品券
池田　公則（電整支部）
平田　忠司（電整支部）
藤林　敏昭（烏丸線乗務支部）

多数のご応募ありがとうございます